жашсынымя жанамышта жанамы

1・2年の復習 1

1	動詞(現在形)] 次のそれぞれの英文が完成するように, ()内の日本
	と英語になおしてに書きなさい。
□(1)	My uncle in Hokkaido now. (~にいる)
□ (2)	These boys my friends. (~である)
	I often this place with my family. (訪れる)
	Ann Japanese well. (話す)
	動詞(現在形)] 次の日本文を英文にしなさい。
□(1)	サッカーは私の国で人気があります。
□(2)	あなたはカナダの出身ですか。―はい、そうです。
□(3)	私たちは2台コンピュータが必要です。
□(4)	彼はよく私たちのために料理します。
□(5)	あなたはテニスをしますか。―いいえ、しません。
□(6)	彼は毎日、勉強しますか。―はい、します。
	「命令文」 次の日本文に合う英文になるように,にあてはまる語を
	きなさい。
$\sqcup(1)$	あのイヌを見なさい。
/a\	that dog.
□(2)	私の部屋に来てはいけません。
(m/n)	to my room.
□(3)	
_,,	, Daisuke.
$\square(4)$	いっしょに買い物に行きましょう。
	shopping together.
	[代名詞] 次の英文の()にあてはまる語を1つずつ選びなさい。
$\square(1)$	This is (I, my, me, mine) new guitar.
$\square(2)$	That white bag is (I, my, me, mine).
□(3)	Do you know (he, his, him)?
$\square(4)$	What does (he, his, him) have in his hand?
□ (5)	That's (they, their, them, theirs) school.
□(6)	Please help (we, our, us, ours), Mike.
□(7)	Your school is smaller than (we, our, us, ours)

1 · 2 動詞(現在形)

▶be動詞の現在形…主語によって am, are, is を使い分ける。

▶be動詞の否定文と疑問文

She is from Australia.

She is not from Australia.

Is she from Australia?

▶一般動詞の現在形…主語が三人 称・単数のとき, -(e)s の形にする。

 $\left\{ \begin{array}{ll} I & \text{play tennis every day.} \\ \text{She plays tennis every day.} \end{array} \right.$

▶一般動詞の否定文と疑問文

 $\begin{cases} & \text{I like dogs.} \\ & \text{I don't like dogs.} \\ & \text{Do you like dogs?} \end{cases}$

He lives in Tokyo.

He doesn't live in Tokyo.

Does he live in Tokyo?

3 命令文

▶命令文…「~しなさい」という命 令文は動詞の原形で始める。「~し てはいけない」という命令文は動 詞の原形の前に Don't をつける。

Eat this apple.

Don't eat this apple.

▶Let's ~. = 「~しましょう。」

4 代名詞

▶代名詞は下の表の通り。

~は	~0	~を[に]	~のもの
Ι	my	me	mine
you	your	you	yours
he	his	him	his
she	her	her	hers
it	its	įt	_
we	our	us	ours
they	their	them	theirs

	「動詞(過去形)] 次のそれぞれの英文が完成するように, ()内の語を
適	当な形になおしてに書きなさい。
$\square(1)$	We in Kyoto three days ago. (be)
$\square(2)$	Itcloudy yesterday. (be)
□(3)	She English hard last night. (study)
$\square(4)$	He some oranges last night. (eat)
6	[動詞(過去形)] 次の英文を()内の指示にしたがって書きかえなさい。
□(1)	I was here yesterday. (否定文に)
□(2)	She came to the party. (否定文に)
□(3)	They were kind to you. (疑問文に)
□(4)	They enjoyed the festival. (疑問文に)
7	[動詞(過去形)] 次の日本文を英文にしなさい。
□(1)	彼女はとても背が高かった。
□(2)	あなたは昨日どこにいましたか。
□(3)	彼は今朝、カナダに向けて出発しました。
8	[進行形] 次の日本文に合う英文になるように,にあてはまる語を
書	きなさい。
$\square(1)$	緑は彼女のお母さんを手伝っています。
	Midori her mother.
$\square(2)$	あなたたちは何を作っているのですか。
	What?
$\square(3)$	数人の少年たちが野球をしていました。
	Some boys baseball. その男の人は湖で泳いでいたのですか。
□(4)	その男の人は湖で泳いでいたのですか。
	the man in the lake?
9	[未来の表現] 文末に()内の語(句)をつけて、次の英文を未来の文に
書	きかえるとき,にあてはまる語を書きなさい。
□(1)	I study math. (after dinner)
	→ I'm study math after dinner.
□(2)	Where do you ski? (tomorrow)
	→ Where you to ski tomorrow?
$\square(3)$	Mr. Oka goes to Osaka. (next week)
	→ Mr. Oka to Osaka next week.

5~7 動詞(過去形)

- **▶be動詞の過去形**…was, were を主語によって使い分ける。
- ・現在形が am, is → 過去形は was
- ・現在形が are → 過去形は were
- ▶be動詞(過去)の否定文と疑問文

He was very busy. He wasn't very busy.

Was he very busy?

-Yes, he was. / No, he wasn't.

▶一般動詞の過去形…過去形が -(e)dの形になる規則動詞と、不規則に変化する不規則動詞がある。

I watch TV every day.

I watched TV last night.

We go to school by bus.
We went to school by bus.

■一般動詞 (過去) の否定文と疑問文
She played tennis.
She didn't play tennis.
Did she play tennis?
-Yes, she did. / No, she didn't.

图 進行形

▶現在進行形…⟨am[are, is] + -ing⟩の形で、「~している」と 動作が現在、進行中であることを 表す。

Aki is talking with her friend.

過去進行形 …⟨was[were] + -ing⟩の形で、「~していた」と過去のある時点で動作が進行中であったことを表す。

They were cooking lunch then.

9 未来の表現

▶未来の表現

- be going to…「~するつもりだ」
 と意志や予定・計画などを表す。
- will…「~でしょう」と単なる 未来や、「~しようと思う」と話 者の意志を表す。



1・2年の復習 2



1 [[助動詞] 次の日本文に合う英文になるように,にあてはまる語を	ŗ
書き	きなさい。	
$\exists (1)$	あなたは今日、働かなければなりません。	
	Youtoday.	
□(2)	今テレビを見てもいいですか。	
	I TV now?	
$\square(3)$	私を公園へ連れて行ってくれませんか。	
	you me to the park?	
□(4)	私たちは加藤さんに会うことができませんでした。	
	We Mr. Kato.	
□(5)		
	What I to them?	
□(6)		
	He do his homework now.	
	私たちは今日、学校へ行く必要はありません。	
	We to go to school today.	
2	[動名詞と不定詞] 次の英文の()内の語を不定詞または動名詞にな	b
	なさい。	
□(1)	I wanted (see) my mother.	
□(2)	Mr. Brown finished (read) the letter.	
□(3)	I came here (talk) with you about it.	
$\Box(4)$	I have a lot of homework (do) today.	
□(5)	He went out without (say) goodbye to us.	
3	[動名詞と不定詞] 次の日本文に合う英文になるように, にあてし	よ
まえ	る語を書きなさい。	
$\square(1)$	彼はテレビを見るのをやめて、彼の部屋へ行きました。	
	He TV and went to his room	i.
$\square(2)$		
	a lot of fun.	
□(3)	彼女はギターをひくことが得意です。	
	She's good the guitar.	
□(4)		
	When did you start English	?
□(5)		
67 10	I got up at six my mother.	
□(6)	彼にはテレビを見る時間がありません。	
8	He has no time TV.	

1 助動詞

▶いろいろな助動詞

- · can「~できる」「~してもよい」
- ※過去形は could という形になる。
- ※ Can you ~?の形で、「~しても らえますか。」と依頼の意味に用い られる。 Could you ~?とすると、 よりていねいな言い方になる。
- must「~しなければならない」
- · may 「~してもよい」
- should 「~すべきである」

▶助動詞の働きをする語句

- have to ~[~しなければならない]
- ※ don't have to は「~する必要はない, ~しなくてもよい」という意味。

You don't have to help us.

2・3 動名詞と不定詞

- ▶動名詞…動詞の-ing形は「~すること」と名詞のような働きをすることがある。このような-ing形を動名詞という。動名詞は動詞や前置詞の目的語、文の主語や補語などに用いられる。
- ▶不定詞…〈to +動詞の原形〉を不 定詞といい、次の3つの基本的な 用法がある。
- ・名詞的用法…「~すること」の 意味で名詞のような働きをする。 動詞の目的語や文の主語に用いら れる。
- ・副詞的用法…「~するために」 の意味で、動詞を修飾する副詞の ような働きをする。
- ・形容詞的用法…名詞や代名詞の あとに置かれてその名詞,代名詞 を修飾する働きをする。

4	動詞+形容詞[名詞]] 次の日本文に合う英文になるように,にあ
ては	まる語を書きなさい。
$\square(1)$	彼女は3年前に英語の先生になりました。
	She an English teacher three years ago.
$\square(2)$	あなたは忙しそうですね。一ええ、私はとても忙しいのです。
	You busy. — Yes, I very busy.
□(3)	それは小さな動物のように見えました。
	It a small animal.
5	there 構文] ()内の語句を用いて,次の日本文を英文にしなさい。
□(1)	ベッドのそばに机があります。 (a desk, by the bed)
□(2)	木の下に少年がいました。 (a boy, under the tree)
□(3)	A: 教室に生徒がいますか。 (any students, in the classroom)
	B: いいえ, いません。そこに生徒は 1 人もいません。 (no students)
6	接続詞] 次の日本文に合う英文になるように、適当な接続詞を用いて、
23	文を1文にしなさい。
$\Box(1)$	彼が私の家に来たとき、私は眠っていました。
	He came to my house. I was sleeping.
□(2)	もしあなたが忙しければ、私たちがあなたを手伝いましょう。
	You're busy. We will help you.
□(3)	彼女はたくさんの友だちがいるので幸せです。
	She's happy. She has many friends.
□(4)	テレビゲームをする前に宿題をしなさい。
	Do your homework. You play video games.
□(5)	私たちは買い物に行ったあと、映画を見ました。
	We went shopping. We watched a movie.
7	[接続詞] ()内の英文を用いて,次の日本文を英文にしなさい。
□(1)	(TT 1 1 1 1)
$\square(2)$	彼は彼女が日本にいることを知っていますか。 (She's in Japan.)

4 動詞+形容詞[名詞]

be動詞 以外に look, become な どの動詞が〈動詞+形容詞[名詞]〉 の形の文に用いられる。

〈become +形容詞[名詞]〉

「~になる」

〈look +形容詞〉

「~に見える」

〈look like +名詞〉

「~のように見える」

5 there 構文

- ▶ there 構文…There is[are] ~.
 で「~がある、いる。」という意味を表す。単数の語句が続くときはis,複数の語句が続くときはare を用いる。ふつう場所を表す語句があとに続く。
- ※過去の文には is[are] の代わりに was[were] を用いる。
- ▶疑問文… be動詞を there の前に 出す。答えの文にも there を用 いることに注意する。

Is there a school near here?

- Yes, there is.

6 · **7** 接続詞

- ▶接続詞 when … when は「~す るとき, ~のとき」の意味で、文 と文を結びつける働きをする。
- ※ when と同じ働きをする接続詞
- if ~ 「もし~なら」
- after ~ 「~したあとに」
- before ~ 「~する前に」
- because ~ 「なぜなら~だから」
- ▶接続詞that…あとに文が続き、 「~ということ」の意味を表す。 think やknow などの動詞のあ とに用いられる。
- think (that) ~「~と思う」
- know (that) ~「~ということを知っている」



1・2年の復習 3



1 [目的語を2つとる動詞] 次が意味の通る正しい文になるように, ()
内の	D語 (句) を並べかえなさい。
$\Box(1)$	I'll (show / the picture / him).
	I'll
$\square(2)$	She (questions / me / asked / two).
	She
$\square(3)$	Momoko, (bought / this camera / who / you)?
	Momoko,?
$\square(4)$	Why (give/your bag/did/her/you)?
	Why?
2 [比較の文] 次の日本文に合う英文になるように,にあてはまる語
を書	書きなさい。
$\Box(1)$	彼女は彼女のお母さんよりも背が高い。
	She's her mother.
□(2)	私はこれがいちばん難しい質問だと思います。
	I think this is the question.
$\square(3)$	テニスはサッカーほど人気がありません。
	Tennis isn't popular soccer.
$\square(4)$	私はネコよりもイヌのほうが好きです。
	I like dogs cats.
$\square(5)$	理科は数学よりもおもしろい。
	Science is than math.
\square (6)	私の兄は夏がいちばん好きです。
	My brother likes summer
$\square(7)$	あなたのかばんは私のと同じくらい新しい。
	Your bag is as mine.
3	受け身の文〕 次のそれぞれの英文が完成するように、()内の語を適
当な	ま形になおしてに書きなさい。
$\square(1)$	The game was yesterday. (cancel)
$\square(2)$	This computer is by Ann. (use)
□(3)	The door is at night. (close)
$\square(4)$	The dance was at school. (perform)
□ (5)	Our city is to a lot of people. (know)
□(6)	These keys were by Ken. (find)
$\square(7)$	All the food was by her. (eat)
□(8)	This school was ten years ago. (build)

1 目的語を2つとる動詞

give や tell、show などの動詞は 目的語を 2 つとり、 \langle 動詞 + A + $B\rangle$ の語順で「A に B を \sim する」 の意味になる。

※2つの目的語を入れかえるときは to などの前置詞を補う。

He gave me a bike.

He gave a bike to me.

2 比較の文

- ▶比較級…「…より(もっと)~」 という意味を表す。ふつう〈比較 級+than…〉の形で用いられる。
- ▶最上級…「いちばん[もっとも]~」という意味を表す。最上級にはふつう the をつける。
- **▶as ~ as** ...…「…と同じくらい ~」の意味を表す。

否定文は「…ほど~ではない」と いう意味になる。

▶better と best…「~のほうが 好きだ」、「いちばん~が好きだ」 と言うとき、like とともに用い られる。

③ 受け身の文

- •「~される,~されている」という言い方を受け身の文(または受動態)という。受け身は,〈主語+be動詞+過去分詞〉の形で表す。
- be動詞は主語によって、am、 are、isを使い分ける。過去の受 け身の文は be動詞を was または were にする。
- ▶過去分詞…規則動詞の場合は, 過去形と同じ-(e)dの形。不規則 動詞の場合は,動詞によって形が 違う。

4	受け身の否定文・疑問文] 次の英文を()内の指示にしたがって書き
かえ	しるとき,にあてはまる語を書きなさい。
□(1)	This bird is seen in this country. (疑問文に)
	→ this bird in this country?
$\square(2)$	Ann made this cake. (下線部を主語にした文に)
	→ This cake by Ann.
	This picture was taken in Japan. (否定文に)
	→ This picture in Japan.
\Box (4)	These books were read <u>last month</u> . (下線部をたずねる疑問文に)
	→ When these books?
5	現在完了] 次の日本文に合う英文になるように,にあてはまる語
を書	書きなさい。
$\square(1)$	私はすでに宿題を終わらせました。
	I already my homework.
$\square(2)$	彼は今までに沖縄へ行ったことがありますか。
	he ever to Okinawa?
$\square(3)$	私たちは 2020 年から東京に住んでいます。
	We have in Tokyo 2020.
$\Box(4)$	彼らは2時間テニスをしています。
	They have tennis for two
	hours.
□(5)	私の父はまだ駅に着いていません。
	My father arrived at the station
6 [現在完了] 次の日本文に合う英文になるように、()内の語(句)を並
べた	かえ, 全文を書きなさい。
\Box (1)	あなたはもうかぎをみつけましたか。
	(the key / found / yet / you / have)?
$\square(2)$	私は長い間その本をほしいと思っています。
	(for / I've / the book / wanted) a long time.
$\square(3)$	私たちは今朝からずっとピアノを練習しています。
	(been/we/practicing/have/since/the piano) this morning.
	(地上) 上
$\square(4)$	彼女は一度もその映画を見たことがありません。
	(seen/she/the movie/never/has).
□(5)	彼らはどのくらいの間泳いでいるのですか。
□(9)	(long/been/have/swimming/how/they)?
	(long / been / have / swimming / how / they):

- 4 受け身の否定文・疑問文
- ▶否定文と疑問文…受け身の否定 文は、be動詞のあとに not を置く。 疑問文は、be動詞を主語の前に出 す。答えるときも、be動詞を使う。 Baseball isn't played here. Are they made in Hokkaido? Yes,they are./No,they aren't.
- 5·6 現在完了

〈have[has] + 過去分詞〉の形を 現在完了という。現在完了は過去 における動作・状態を、現在と結 びつけて述べる。

- ▶完了用法…過去のある時点で始まったことが、「(ちょうど)~したところだ」「(すでに)~してしまった」ということを表す。
- ▶経験用法…「~したことがある」と、これまでの経験を表すときに用いられる。before(以前に)、ever(今までに)、never(一度も~したことがない)、once(一度、かつて)、twice(二度、2回)、~ times(~回)がいっしょによく使われる。
- ▶継続用法…「ずっと~である, ずっと~している」と、過去から 現在まで状態が続いていることを 表す。since(~以来), for(~の間) がいっしょによく使われる。
- ▶現在完了進行形…「ずっと~し ている」と、過去から現在まであ る動作が続いていることを表す。 〈主語 + have[has] been +動詞 の-ing 形~.〉の形で使われる。
 Lhave lived in Japan for five
 - I <u>have lived</u> in Japan for five years.
 - →状態の継続
 - I have been studying for an hour.
 - →動作の継続